

科 目 名		学年
経営管理論 I : Management Theory I		3B
教 員 名 長谷川光圀 : HASEGAWA Mitsukuni		
単 位	授 業 時 間	科 目 区 分
1	90分×15回	履 修
授 業 形 態	学 修 単 位	
講義・前期	—	
<b>授 業 概 要</b> 本授業は、経営管理論の成立と歴史的な展開について、有力な学説の紹介と解説および吟味をおこない、経営管理の基本的な機能と方法について学習する。また、経営組織論や経営戦略論の研究成果を踏まえ、環境適応や組織変革、グローバル戦略や現代日本の経営管理など、最新の研究領域も積極的にとりあげ、企業における経営管理の今日的な課題についても検討する。		
到 達 目 標		評 価 方 法
(1) 企業の経営活動についての基本的なしくみが理解できる。 (2) 企業における経営管理の機能と技術について理解できる。 (3) 経営管理論の成立と歴史的な発展過程について説明できる。		評価方法および配分は、定期試験(100%)とする。
学 習 ・ 教 育 目 標		JABEE 基 準 1 (1)
(C)②		
回	項 目	内 容
第1	ガイダンス	企業における経営管理の機能と技術について、概要を説明する。
第2	現代企業の経営管理①	現代の企業社会について、現状と動向を中心に説明する。
第3	現代企業の経営管理②	企業形態の種類と特徴について説明する。
第4	現代企業の経営管理③	株式会社のしくみについて、有限会社など他の形態との比較を含めて説明する。
第5	現代企業の経営管理④	企業形態の現状と課題を、主に米国との比較を通じて説明する。
第6	企業統治のしくみと変容①	ビッグ・ビジネスの出現と専門経営者の登場について説明する。
第7	企業統治のしくみと変容②	所有の経営(支配)の分離について、今日的な視点からの検討も含めて説明する。
第8	企業統治のしくみと変容③	財閥の形成と解体、企業集団の形成と変容などについて説明する。
第9	企業統治のしくみと変容④	企業の合併・買収(M&A)のしくみと動向について説明する。
第10	経営管理の生成と発展①	伝統的管理論について、官僚制を中心に説明する。
第11	経営管理の生成と発展②	伝統的管理論について、科学的管理を中心に説明する。
第12	経営管理の生成と発展③	伝統的管理論について、管理過程論を中心に説明する。
第13	経営管理の生成と発展④	伝統的管理論の限界をふまえて、人間関係論について説明する。
第14	経営管理の生成と発展⑤	人間関係論の特徴とその限界、その後の管理論の流れについて説明する。
第15	まとめ	本授業内容のまとめを行う。また、授業評価アンケートを実施し、理解度や目標到達度を確認する。
自学自習の内容		レポート課題を課す。
関連科目		基礎経営学
教科書		経営管理 新版(塩次喜代明ほか、有斐閣アルマ)
参考書		適宜紹介する。
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。
副担当教員		松野成悟
備考		